

2026年3月期 第3四半期

決算説明資料

2026年2月9日

日特建設株式会社

©2026 NITTOC Co.,Ltd.

Message

見えないところにこそ、私たちのプライドがある

社是

私たちは、見えないところにこそ、
誠実に技術を提供して、社会から必要とされる
企業であり続ける

経営理念

Mission

- 使命

安全・安心な国土造りに
貢献する会社

Value

- 價値観

基礎工事における総合技術力と
効率的な経営

Vision

- あるべき姿

信頼される技術力に培われた、
環境・防災工事を主力とした
基礎工事のエキスパート

1	連結 業績サマリー	P4~5
2	連結 四半期推移	P6~8
3	連結 工種別推移	P9~11
4	連結 貸借対照表	P12
5	連結 業績予想	P13

◆ **受注高：前年同期比+0.4%、前々年同期比+5.4%**

法面工事での能登半島地震の復興工事や基礎・地盤改良工事での北海道新幹線延伸工事の受注に加え、連結子会社に加わった麻生フォームクリート株式会社の計上分などにより、前年同期比+0.4%。

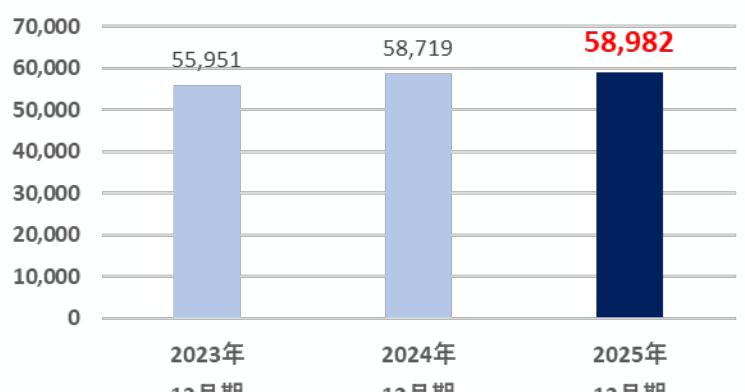
◆ **売上高：前年同期比+23.0%、前々年同期比+11.5%**

法面工事での奈良県の砂防・地すべり対策工事や基礎・地盤改良工事での北海道新幹線延伸工事の計上に加え、当第3四半期連結累計期間に寄与する手持ち工事が多かったことにより、前年同期比+23.0%。

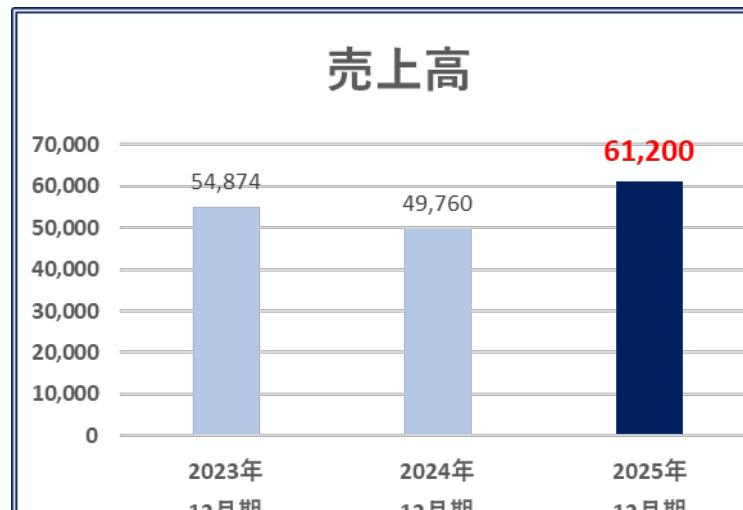
◆ **営業利益：前年同期比+86.5%、前々年同期比+22.8%**

売上高の増加に加え、全社を挙げて受注時からの原価統制を継続したことにより、利益率および売上総利益が向上し、前年同期比+86.5%。

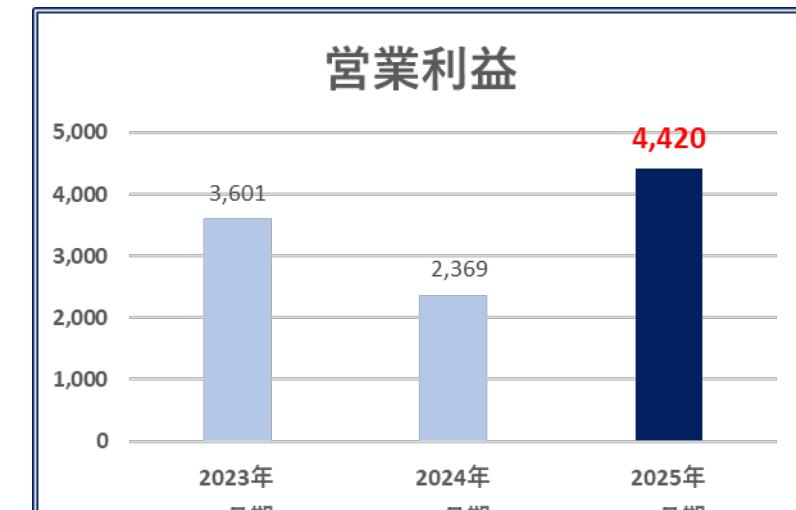
受注高



売上高



営業利益



1-②.連結業績数値 サマリー (単位：百万円)

連結	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期	対前年	
				差異	増減率
受注高	55,951	58,719	58,982	263	0.4%
売上高	54,874	49,760	61,200	11,440	23.0%
完工工事総利益	9,845	8,968	11,623	2,654	29.6%
販売費及び一般管理費	6,243	6,598	7,202	604	9.2%
営業利益	3,601	2,369	4,420	2,050	86.5%
経常利益	3,630	2,480	4,618	2,138	86.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,444	1,546	3,038	1,491	96.5%

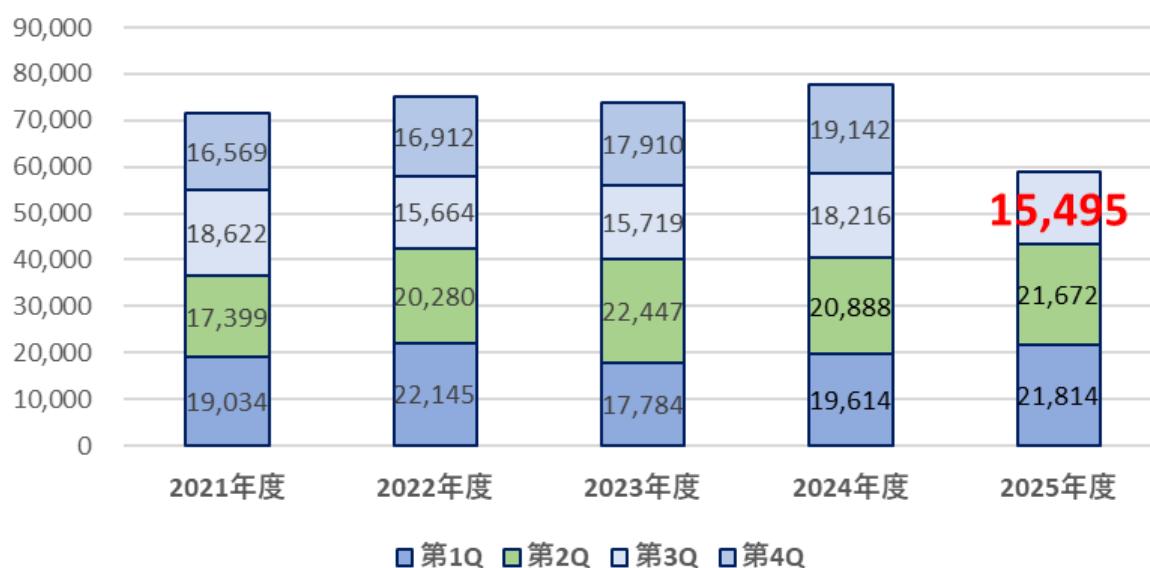
受注高：第3四半期期間（10-12月）**154億円**（前年同期比△14.9%）27億円の減

第3四半期期間は、前年同期比△14.9%となるも、第3四半期累計期間では高水準を維持。

売上高：第3四半期期間（10-12月）**235億円**（前年同期比+19.3%）38億円の増

第3四半期期間に寄与する手持ち工事が多かった影響により、前年同期比+19.3%。

受注高



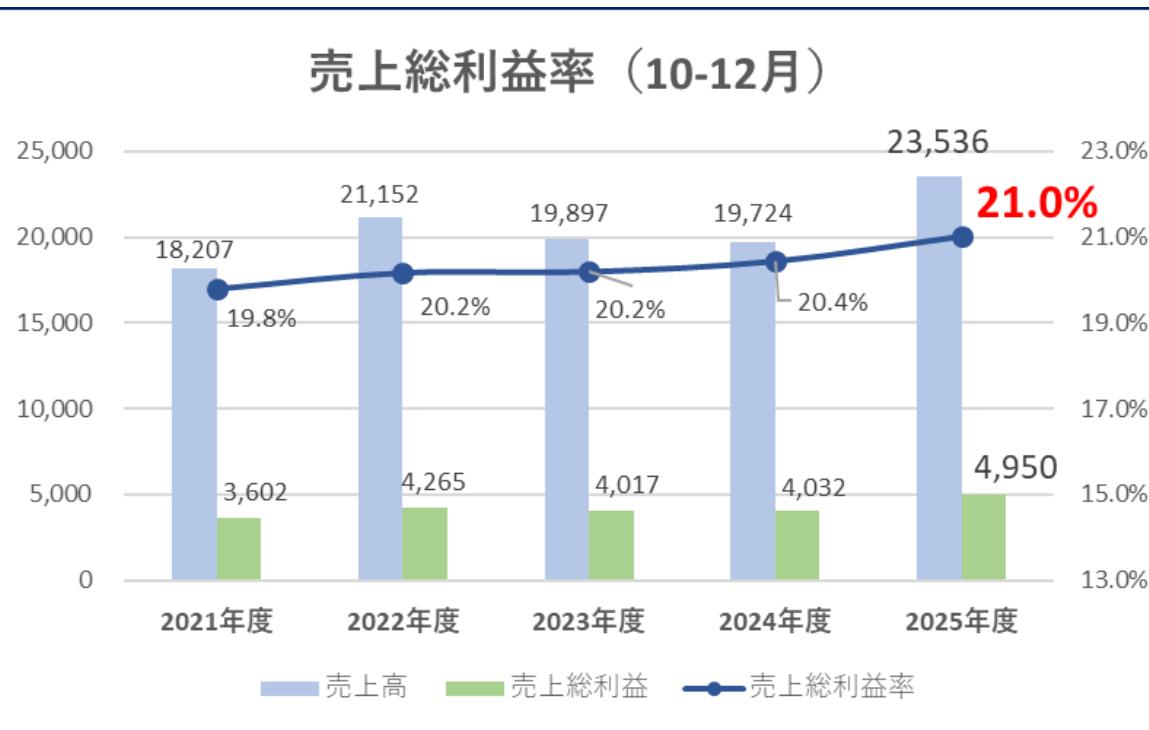
売上高



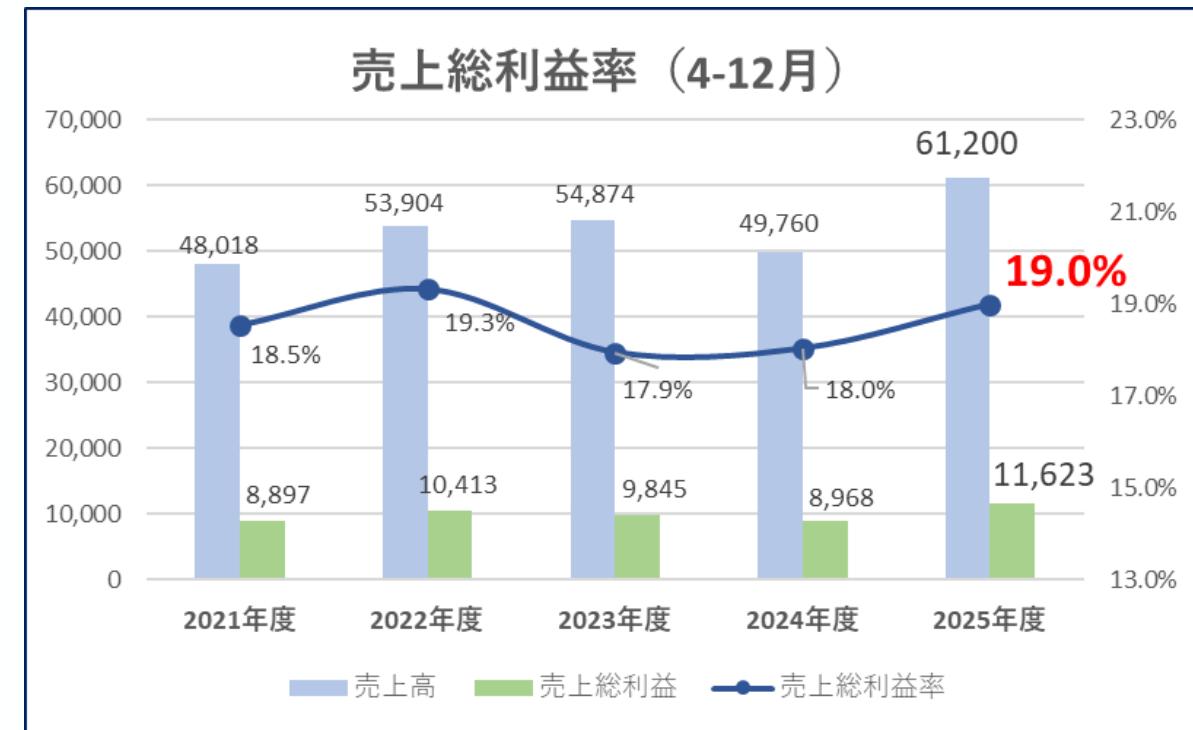
売上総利益率: 第3四半期期間 (10-12月) 21.0% (対前年同期比0.6ポイント向上)

売上高の増加に加え、当第3四半期期間においても全社を挙げて受注時から原価統制を継続したことなどにより、売上総利益率は21.0%。

売上総利益率 (10-12月)

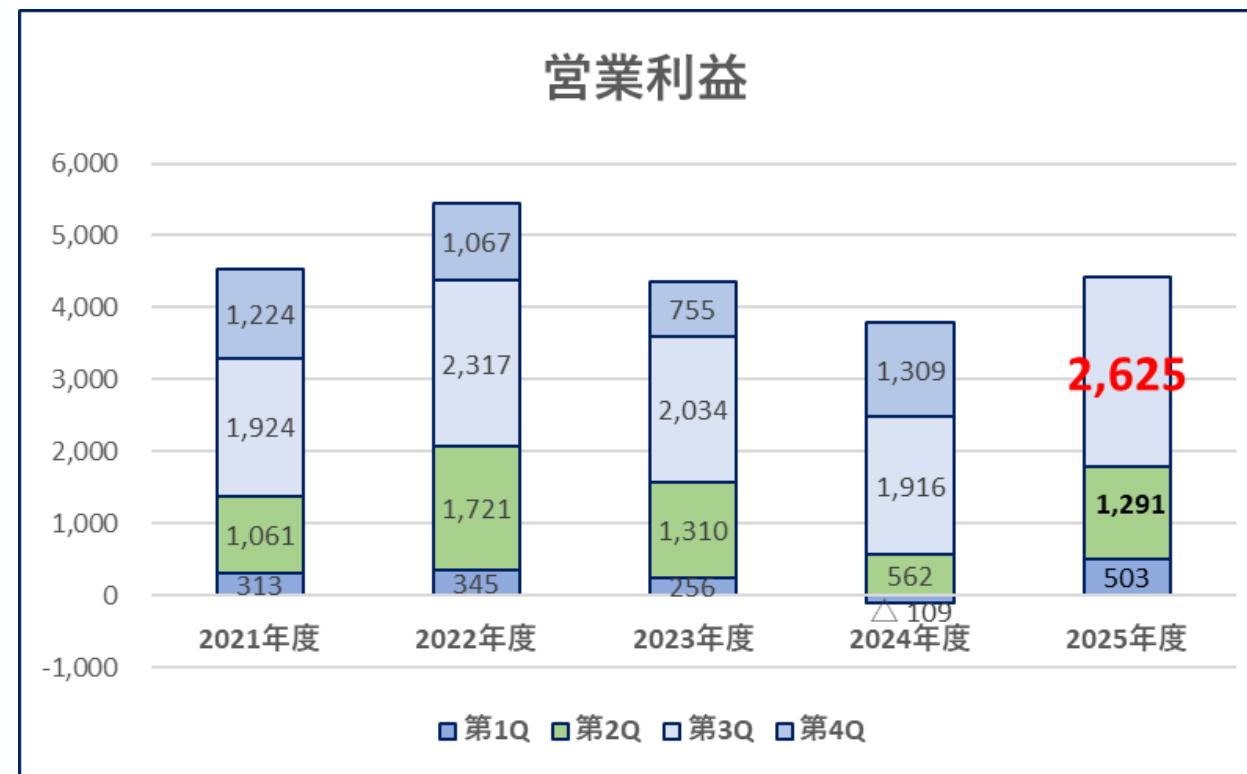


売上総利益率 (4-12月)



営業利益：第3四半期期間（10-12月） 26億円（前年同期比+37.1%）

売上高の増加により、26億円と前期から7億円増加。

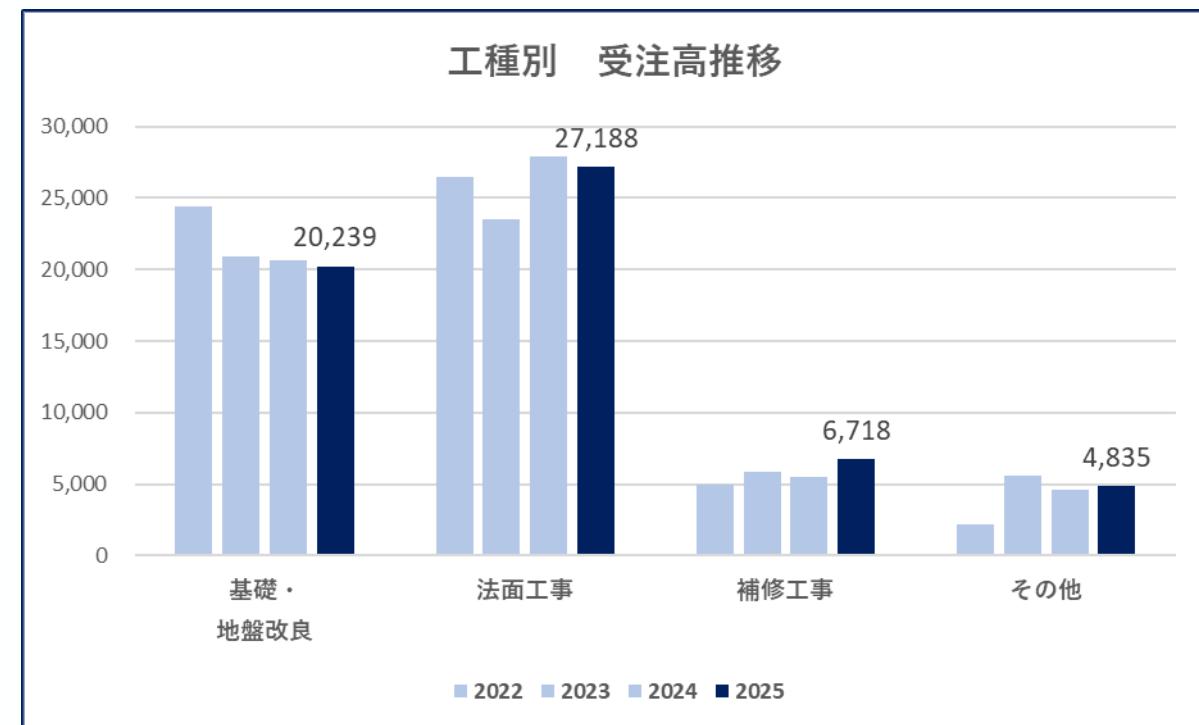


基礎・地盤改良工事：202億円（前年同期比△2.0%） 法面工事：271億円（前年同期比△2.5%）

補修工事：67億円（前年同期比+21.6%） その他（土木一式、推進工事他）：48億円（前年同期比+4.1%）

基礎・地盤改良工事、法面工事とも高水準を維持、補修工事は前期比+21.6%。全体では前期比+0.4%。

受注高 (連結第3四半期)	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	対前期	
					増減	増減率
基礎・地盤改良工事	24,430	20,935	20,658	20,239	△418	△2.0%
法面工事	26,485	23,540	27,888	27,188	△699	△2.5%
補修工事	4,992	5,875	5,524	6,718	1,193	21.6%
その他	2,180	5,599	4,646	4,835	189	4.1%
合計	58,087	55,949	58,719	58,982	263	0.4%

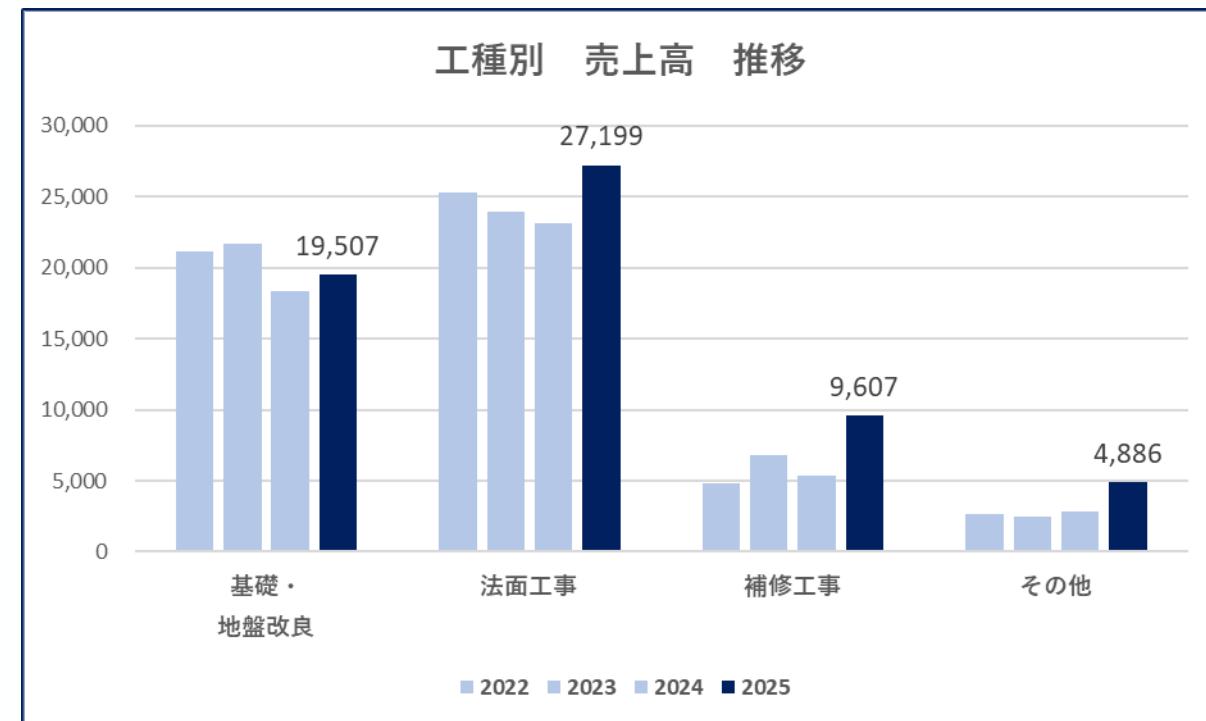


基礎・地盤改良工事：195億円（前年同期比+6.4%） 法面工事：271億円（前年同期比+17.6%）

補修工事：96億円（前年同期比+77.6%）

第3四半期累計期間に寄与する手持工事が多かったことにより、全体では前期比+23.0%。

売上高 (連結第3四半期)	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	対前期	
					増減	増減率
基礎・地盤改良工事	21,183	21,673	18,340	19,507	1,167	6.4%
法面工事	25,292	23,966	23,129	27,199	4,069	17.6%
補修工事	4,802	6,792	5,408	9,607	4,198	77.6%
その他	2,625	2,441	2,880	4,886	2,005	69.6%
合計	53,902	54,874	49,760	61,200	11,440	23.0%

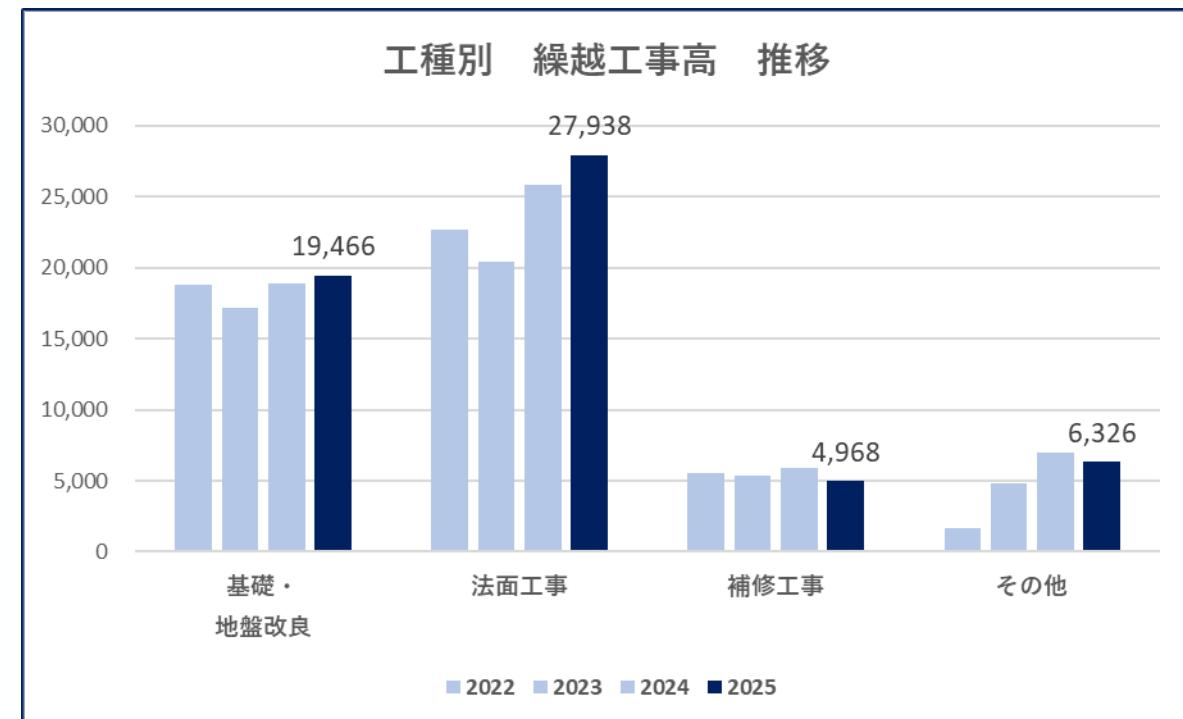


基礎・地盤改良工事：194億円（前年同期比+3.3%） 法面工事：279億円（前年同期比+8.1%）

補修工事：49億円（前年同期比△15.7%）

基礎・地盤改良工事が前年同期比+3.3%、法面工事が同+8.1%、補修工事が同△15.7%となりました。繰越工事高全体は、堅調な昨年同期の水準を維持、前年同期比+2.0%。

繰越工事高 (連結第3四半期)	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	対前期	
					増減	増減率
基礎・地盤改良工事	18,824	17,135	18,851	19,466	614	3.3%
法面工事	22,664	20,387	25,837	27,938	2,100	8.1%
補修工事	5,537	5,342	5,891	4,968	△923	△15.7%
その他	1,677	4,814	6,961	6,326	△634	△9.1%
合計	48,702	47,678	57,541	58,699	1,158	2.0%



4.連結 貸借対照表（単位：百万円）

NITTOC

資産の部

	2024年 12月期	2025年 3月期	2025年 12月期
流動資産	39,934	40,342	42,251
うち、現金預金	17,909	18,151	15,017
うち、受取手形・完成工事未収入金等	19,908	20,192	24,796
うち、未成工事支出金	462	349	438
固定資産	13,655	16,603	17,420
有形固定資産	7,145	9,879	10,320
無形固定資産	492	476	404
投資その他の資産	6,017	6,247	6,696
資産合計	53,589	56,946	59,671

負債・純資産の部

	2024年 12月期	2025年 3月期	2025年 12月期
流動負債	15,667	17,547	18,447
うち、支払手形・工事未払金等	12,374	12,359	13,954
うち、未成工事受入金	1,232	1,258	984
固定負債	4,152	4,830	4,864
負債合計	19,819	22,378	23,311
純資産の部	33,770	34,567	36,359
負債純資産合計	53,589	56,946	59,671

総資産は59,671百万円、これは受取手形・完成工事未収入金等および能登半島地震の復興工事に対応するための施設建設や地盤改良工事の受注拡大を目的とした機械装置の購入による有形固定資産の増加などによる。負債合計は23,311百万円、純資産合計は36,359百万円となった。

5.連結 業績予想（単位：百万円）

連 結	2023 年度 実績	2024 年度 実績	2025 年度 予想	対前年		対前々年	
				差異	増減率	差異	増減率
受注高	73,861	77,861	77,000	△ 862	△ 1.1%	3,139	4.2%
売上高	71,881	67,216	76,000	8,783	13.1%	4,119	5.7%
売上総利益	12,708	12,562	14,700	2,137	17.0%	1,992	15.7%
販管費	8,352	8,883	9,700	816	9.2%	1,348	16.1%
営業利益	4,357	3,679	5,000	1,320	35.9%	643	14.8%
経常利益	4,397	3,764	5,000	1,235	32.8%	603	13.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,066	2,408	3,350	941	39.1%	284	9.3%

通期業績予想については、現段階では、2025年5月9日に公表いたしました数値から変更はありません。
今後の受注や業績動向により修正の必要が生じた場合は速やかに開示いたします。
第4四半期についても、更なる受注高確保、利益確保のため施工の促進と原価低減に努めてまいります。